

共済制度をひろめよう



共済推進学習会の様子

5月23日(火)、東京土建本部主催の共済推進学習会があり、支部から10人がWeb参加しました。仲間の声から作られた火災共済と地震共済、自動車共済、自転車保険をどのように広めていくか学習する良い機会となりました。

支部では、厚生文化部員のほかに各分会1名の共済推進委員を選出し、これらの制度を広げる役割を担っています。東京土建の共済制度の存在を周知し、より多くの人に認識してもらえよう、今後も活動を進めていきます。

共済担当書記 村井 瑛道

要請ハガキはじまりました

皆様のご協力をお願いします

6月から、要請ハガキの氏名のみ記入」となり、取行動が始まりました。まだり組みやすくなっています。保を訴えます。東京都、財務省への行動も合わせ、11月まで続きます。継続してのご協力をお願いいたします。



厚生労働省に、現行水準確保省への行動も合わせ、11月まで続きます。継続してのご協力をお願いいたします。

社会保障対策部長

徳武 弘士



厚生年金適用事業所向け算定基礎届相談会のお知らせ

厚生年金をかけているすべての事業所は、4月から6月の給与額をもとに厚生年金の金額を決める「算定基礎届」を提出する必要があります。6、7月に支部事務所で行う相談会を行います。この機会にぜひご利用ください。

なお、事前予約制となっております。予約は6月20日から開始となります。当日は、「2023年4月～6月の賃金台帳・出勤簿」「厚生年金事務手数料(人

相談会日程	午前 (10時-11時30分)	午後 (14時-16時)	夜間 (19時-20時30分)
6月28日(水)	○	○	×
6月30日(金)	○	○	×
7月4日(火)	○	○	○
7月5日(水)	○	○	×
7月6日(木)	○	○	○
7月7日(金)	○	○	×
7月10日(月)	○	○	○

数により異なります)を

酒の十徳

「酒なくて何の己が桜かな」「最初は人が酒を飲む。次は酒が人を飲む。最後は酒が人を飲む」。「酔って狂乱、醒めて後悔」など、酒にまつわる名言は事欠かない。しかし酒がもたらす功罪は、人によって賛否両論が大きい。だが酒の十徳はどうか。美派が「酒は百薬の長」「酒に十徳あり」と褒めあげクダをまけば、アンチ酒派は「酒は百毒の長」「酒は気違え水」などとき下ろす。もちろん東京土建は賛美派の組合員が多数だ。

十徳の第一に挙げられるのが、「酒は百薬の長」である。適度な酒は気分を落ち着かせ、疲れを癒し心地良い睡眠をもたらすので、どんな薬にもまさる効果があるというものだ。他にも酒の十徳として、「延命効果」「防寒効果」「食欲増進効果」「人間関係の円滑効果」「精神安定効果」「孤独防止効果」などが列挙される。

酒を飲むたびに忘れたい過去を思い出すことが多い。身分の上下を超えて人と親しくなれるというが、酒によって喧嘩別れした仲間もいる。独り寂しい時に励ましてくれるというが、独り酒ほど寂しいものはな

二度では済まない。親しい友人に心にもない悪態をついて、喧嘩別れした苦い思い出もある。だけど、ここから、酒の十徳を信じて最後まで飲み続けてやろうじゃないか。

三葉分会 坂内 三夫



湧水

還暦ですが、80代までは

早いもので、今年の10月で還暦を迎えます。若いころは暴飲暴食もなんのそのでしたが、最近血圧が上がりが気味で投薬するようになって、健康にも気をつけようになりました。

健康のために、朝晩はキャベツの千切りを必ず食べるようにしたり、塩分控えめ・減塩のものを買うようにしています。仕事帰り、閉店時刻の近いスーパーに行くとき総菜売り場に並んでいる値引きシール付きの商品。以前はつい買ってしまっていました。余り物の誘惑に負けそうになりますが、そう言った以上は我慢がつきものです。

同級生のなかにも、病気が原因で亡くなった人が出てきました。やっぱり長生きしたいですね。せめて80代までは、大きな病気から逃れたいところです。

北浅分会 蛭間 健二